

銃砲火藥類取締法改正法律案特別委員會會議事速記録第二號

(六七)

明治四十三年三月十八日(金曜日)午後一時二十四分開會

○委員長(男爵相浦紀道君) 是ヨリ開會イタシマス、第一條ヨリ全部ヲ議題ト致シマス

○馬屋原二郎君 此改正法案ノ第一條ニ「行政官廳」ト云フ字ガアル、是ハ一條ノミナラズ諸所ニ記載シテアリマスガ、是ハ固ヨリ陸海軍等モ皆含著シテ居ルト思フノデスカ如何デスカ

○政府委員(有松英義君) 含著イタシマスル積リデゴザイマス、尤モ軍隊トナリマスルト少シク疑ガゴザイマスガ、例ヘバ陸軍省所屬ノ兵器廠、或ハ砲兵工廠ト申スヤウナ所ハ含著イタシマスル積リデゴザイマス

○馬屋原二郎君 ソレデハ軍隊ハ是ヘハ包含シテ居ラヌト云フノデスカ

○政府委員(有松英義君) 軍隊モ軍上ノ行動ヲ致シマス場合カラ見マスルト、包含イタサナイヤウニモ見エマスルケレドモ、組織ガ種々ノ行政事務ヲ有シテ居リマスカラ、例ヘバ師團ニ致シマシテモ行政事務ニ關係イタシマスレバ、矢張り「行政官廳」ノ文字ヲ適用スルモノデアラウト考ヘマス、唯々出征ヲ致シテ居リマス際ト云フヤウナトキニモ、其軍隊タケテ行動イタシテ居ルノデハ「行政官廳」トハ言ヘナイダラウト思ヒマス

○馬屋原二郎君 ソレカラ現行法デハ第一條ニ軍用銃ノ種類、並ニ火藥モ別記シテアルヤウデゴザイマスガ、此本案ニ於キマシテハ、第一條以下ヲ見マシテモ、其種類ノ區別ガ無イヤウデゴザイマスガ、是ハ別ニ特別法ヲ制定メニナルモノデアリマスカ

○政府委員(有松英義君) 是ハ即チ第十四條ニ於テ「左ノ事項ニ關シ必要ナル規定ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム」一本法ノ適用ヲ受ヘキ銃砲、火藥類ノ範圍」ト規定シテゴザイマスル、之ニ依リマシテ勅令ヲ以テ規定ニ相成ル旨ニナッテ居リマス、現行法ノ規定ハ、當時ハ全部網羅イタシマシタ適當ノ條項デアルト云フ考デゴザイマシタガ、段々施行シテ參リマスルト、現行法第一條ニ列記シテゴザイマスルモノガ、一面ニ於テハ種類ヲ盡シテ居リマセヌ、又一面ニ於テハ其ノ他爆發質物品ヲ謂フ「ト云フノデアリマシテ、餘リ廣過ギマス、ソレデハ火藥類ノ如キハ殊ニ學術ノ進歩ニ伴ヒマシテ名稱等ノ段々變遷スルニ從テ變化シテ參リマスル、法律ヲ規定ヲ致シテ置キマスルト、適用上其中ニ這入ルカ這入ラヌカト云フガ如キ疑ガ起リマスルノデ、其タメニ法律ヲ改正スル譯ニモ行キマセヌカラ、寧ロ勅令ニ讓ラレマシタ方ガ適當カト考ヘマス

○馬屋原二郎君 前會ニ御説明ガアッタヤウニ承知シテ居リマスガ、現行法ノ一條ノ雷管、導火線ト云フヤウナモノハ、本案ニ付イテハ火藥類ノ中ニ這入ルモノデアリマスガ、這入ラヌモノデアリマセウカ

○政府委員(有松英義君) 火藥類ハ過日申上ケマシタ通り、之ヲ分ッテ火藥、爆發、火工品ノ三種ニ致シマス、雷管、導火線ノ如キハ即チ火工品ニ這入リマスルノデゴザイマス、トコロデ導火線ノ如キハ全部、此法律ノ規定ヲ適用イタス必要ガゴザイマセヌ、幾分カ緩メマスコトデ以テ相當ト考ヘマスニ依リテ、第十五條第二項ノ規定ヲ設ケテ置キマス

スルノデ「本法ノ一部ヲ適用スルノ必要ナシト認ムル銃砲、火藥類ニ關シテハ命令ヲ以テ特別ノ規定ヲ設クルコトヲ得」、即チ之ニ依ッテ導火線ハ……例ヘバ此法律ニ販賣ヲ致シマシテモ喧マシイ規定ガゴザイマシテ、各府縣ニ定員ヲ設クルトカ、種々ナコトガゴザイマスガ、導火線ハ鑛山其他ノ需要者ノ便宜ヲ圖ルガ爲ニ特別ノ設ケタイ見込デアリマス、併シテ「解釋」トシテハ火藥ノ中ニ入リマス

○男爵新田忠純君 第二條ノ三號ニ普通火工品ト云フノガアリマスガ、是ハ軍用ノ何ヲ除クノ外ヲ普通火工品ト申シマスガ、何カ特別ナ火工品ト云フヤウナモノガアリマスデスカ

○政府委員(有松英義君) 是ハ軍用ニ對シマスル名稱ノ積リデ書キマシタノデアリマス、故ニ軍用以外ノ火工品ト云フ積リデゴザイマス

○子爵伊集院兼知君 現行法ニ依リマス、第十一條カラズツト何條マデデスカ、火藥或ハ爆發物ニ關シテ貯藏スル方法ナドヲ非常ニ綿密ニ規定シテアリマスガ、今度ノ法律ニ依リマス、ト私ノ考デハ第十四條ノ中ノ第二號及第四號ノ中ニ含マレルモノダラウト思ヒマスガ、如何ナモノデアリマスカ

○政府委員(有松英義君) ソレハ何カ外ノモノデハゴザイマセヌカ、現行法ト云フノハ明治三十二年法律第六號銃砲火藥類取締法ト云フガ現行法デアリマス

○子爵伊集院兼知君 三十二年八月四日ノ百六號、ソレノ施行規則ヲ定メタ勅令ノ中ニ委シク出テ居リマスガ、矢張り斯ウ云フヤウナ工合ニ第十四條ノ中ニ御作リニナル御見込デスカ

○政府委員(有松英義君) 左様デゴザイマス、現行勅令ノヤウニ別ニ施行ノ爲ニ勅令ヲ以テ公布ニナリマシテ詳細ノ規定ヲ致シマス積リデゴザイマス

○子爵伊集院兼知君 此事柄ハ近頃火藥ノ變化ニ伴ッテ或ハ色メナ火藥ノ取扱上ノ過チカラカモ知レマセヌガ、現在大阪デモ非常ナ慘狀ヲ極メマシタ、又陸軍ノ火藥庫ガ爆發シタ例モアリマス、是ハ餘ホド注意ヲ要スベキコトダラウト思ヒマスガ、此前ノ時モ川村伯ガ之ニ付イテ御質問ガアリマシタ、私ハ御尤モノ次第ト思フノデアリマス、此コトハ十分ニ政府ノ方デ御研究ニナッテ十分ノ設備ヲナサレヤウニ、私希望ヲ有ッテ居ルノデアリマス

○馬屋原二郎君 前會ニモ御質疑ガアッタカ知ラヌガ、二條ノ第五號ノ「少量ノ火藥類」、此少量ト云フノハ別段ドレゲノ分量ト云フコトモナイデセウガ、ドレ位ノ御見込デアリマセウカ

○政府委員(有松英義君) 是ハ學校等デ實驗ノ爲ニ造リマスノデ分量ハ別段規定ハ致シマセヌガ、何レノ場合ニ於テハ實際取締ヲ嚴シク致シマスホド危險ノ虞ノ無イモノデアラウト考ヘマシテ、唯學校ノ實驗ノ爲ニ致シマスモノハ、多量ノ火藥類ヲ製造イタシマス場合ハアルマイト考ヘマス

○馬屋原二郎君 サウスルト此法文ハドウデスカナ、少量ト云フノガ、サウスルト謂ハユル分量問題デスカ

○政府委員(有松英義君) 例ハハ火藥類ヲ販賣ヲ致シマスとか、或ハ或ル目的ニ使
用スルとか云フデアリマスレバ最早實驗ノ爲ニ造ルコトハナリマセヌノデ、畢竟理學化
學ノ教室等ニ於テ僅カノモノヲ、生徒ニ火藥ハ斯ウ云フ風ニ造ルモノデアルト云フコトヲ
教ヘルガ爲ニ、又習フガ爲ニ造ルデアリマスカラ、是ハホシノ僅ナモノデアラウト考ヘマス、
ソレ故別段ニ取締ヲ要シナイ積リデアリマス、尙ホ附加ヘテ申シテ置キマスガ、取締ヲ要
セヌト云フハ許可ヲ要シナイト云フ意味デゴザイマス、他ノ火藥ノ危險ナル場合ニハ
警察官ガ斯様ナ處置ヲ取ルト云フ如キ規定ヲ總テ適用イタシマス、念ノ爲ニ唯許可ヲ
要シナイデケデアルト云フコトヲ……

○馬屋原二郎君 第十條デゴザイマスガ、十條ノ危險豫防方法ノコトニ付テ御尋
イタシマス、是ハ火藥類ノ製造所、或ハ貯藏所ノ改築修繕、ソレ等ハ皆法律ヲ以テ距
離其他ノ建築法其他ノ制限ヲ規定セラルモノデアリマス、ソレヲ伺ヒタイ

○政府委員(有松英義君) 勅令ノ規定ニ依リマシテ詳細ニ定マリマス積リデゴザイマ
ス

○馬屋原二郎君 ソレハ現行法ニモ多少サウ云フ制限ガアッタヤウデゴザイマス、ソレト
大同小異ノモノデゴザイマス、モット嚴格ナモノデゴザイマス

○政府委員(有松英義君) ソレハ唯今調査中デゴザイマスガ、危險豫防ノ側カラ
申シマスルト少シデモ嚴密ニ致シタウデゴザイマス、又實際營業者ノ利害カラ考ヘマス
ルト又多少考慮ヲ要スル點モゴザイマス、昨年モ爆發イタシマス、其結果其筋ニ
於テモ段々調査ヲ進行サレテ居リマスヤウデゴザイマス、其調査ガ終リマシタラハ尙ホ其
邊モ參考ヲ致シマシテ適當ノ規定ヲ設ケタイト考ヘテ居リマス

○馬屋原二郎君 モウ一ツ續イテ伺ヒマス、十四條ノ第一號デゴザイマス「本法ノ適
用ヲ受クヘキ銃砲、火藥類ノ範圍」範圍ト云フ文字ニ付イテノ御考ハ是ハ矢張り種類ト
云フコトニナリマス

○政府委員(有松英義君) 銃砲火藥類ハ先ヅ以テ總テ本法ノ規定ニ依リマスルノデ
アリマスレドモ、火藥類ノ如キハ成分ノ如何ニ依リマシテ多少解釋ヲ要スル場合モア
リマシタシ、又銃砲ニ致シマシテモ例ヘバ空氣銃ノ如キハ何レニ屬スルカト云フヤウナ疑モ
生ジマシタシ致シマスルニ依テ範圍ヲ定メマシテ、コレノモノヲ本法ノ適用ヲ受クベ
キ銃砲火藥類ニスル、斯ウ云フコトニ致シタイト考ヘマス、而シテ其範圍ヲ定メマスル際
ニ於テ同時ニ軍用、非軍用等ノ區別モ定メタイト考ヘテ居リマス

○馬屋原二郎君 サウスルト種類ト云フ意味ハ如何デゴザイマス

○政府委員(有松英義君) 自ラソレニ依ッテ種類ガ定マリマス

○加藤宇兵衛君 此第十八條ニ付キマシテチヨット質問ヲ致シマス、十八條ノ中ニ官
吏ノ尋問ニ對シ答辯ヲ爲サザル者、斯ウ云フ規定ハ是ハ始メテ出來タヤウニ心得マス、
官吏ノ尋問ニ對シ答辯ヲ爲セヌ者ヲ罰スルト云フコトハ大變ナ嚴酷ナルヤウニ思ヒマス、是
マデ斯ウ云フヤウナ立法例ハアリマセヌト思ヒマス、若シアリマシタラハ其法例ヲ御示シ
願ヒタイ、ソレカラモウ一ツニハ其次ニアル所ノ「虛偽ノ陳述」ト云フコトガゴザイマス、是
ハ本年織物消費稅ノ政府ノ方カラ提出ニナリマシタ罰則ノ中ニ之ト同様ノコトガアリ
マシタガ、ソレヲ衆議院ニ於テ削除ヲ致シマシタ、又貴族院ニ於キマシテモ虛偽ノ答辯

ヲスル者ヲ罰セヌト云フコトノ決議ヲ致シマシタ、サウシテ政府ハ之ニ對シテ同意ヲ與ヘ
テアルコトデゴザイマスカラ、若シ當議會ニ於キマシテ、第十八條ノ虛偽ノ陳述ヲ爲スト
云フ之ヲ削除シマシタトキハ、政府ハ同意ナサル、ノデゴザイマセウカ、其邊ヲ承リタイ

○政府委員(有松英義君) 是ハ私ノ記憶違ヒカモ存ジマセヌガ、他ニ實例ガゴザイマ
スヤウニ考ヘマスガ、唯今俄ニ實例ヲ以テ始メテ規定シタノデナイト云フコトヲ辯明イタシ
マスコトガ、チヨット出來兼ネマスルノハ甚ダ遺憾デゴザイマス、本案ハ衆議院ニ於テモ之
ヲ是認イタシマシタノデゴザイマス申シマスルノハ、他ノ消費稅……唯今織物消費稅
ノ御話デゴザイマシタガ、織物消費稅等ノ關係ニ付キマシテ官吏ノ訊問ニ對シテ答辯ヲ
爲サヌトカ虛偽ノ陳述ヲ爲シタカ申シマシタ所デ、脫稅ノ虞ガアルニ過ギナイノデゴザイ
マス、本法ノ如キハ例ヘバ火藥ヲ倉庫ニ納メマスルトキニハ、ソレノ制限ガゴザイマス、
例ヘバ構造ニ付キマシテ金屬ヲ現ハシテハナラヌトカ、若クハ貯藏ニ付キマシテモ試驗紙
ヲ入レテ檢査スルとか、或ハ貯藏ノ分量ノ如キモ或ル數量ヲ超過スルコトヲ得ナイトカ
申ス規定ガゴザイマス、是マデ警察官ガ常ニ之ヲ取調ベマスル際ニ一應ハ檢査モ遂ゲマ
スナレドモ、分量ノ如キハ容易ニ實際ニ當リマシテ重量ヲ計ルコトガ困難デゴザイマシ
テ、餘リノコトヲ致シマシテ手數ヲ掛ケマスト又危險ノ虞ガゴザイマス、成ルベクハ營業
者ヲシテ誠實ナル答辯ヲナサシメ、又間違ヒノナイ陳述ヲナサシメマシテ、仍以テ公衆ノ
危險ヲ防ギタイノデゴザイマス、若シ當該官吏ノ尋問ニ對シテ答辯ヲシナイトカ、或ハ陳
述ハ致シマシテモ、虛偽デアルト申スコトニナリマスルト、公衆ニ對シテ非常ナ危險ヲ醸シ
マス、昨年大阪市ニ於テ爆發イタシタ如キモ、若シ商人ガ法律ノ規定ヲ遵守イタシマシ
テ、警察官ニ對シテ事實ノ隱蔽ヲ致シテ居リマセナダナラバ、斯ノ如キ慘狀ハ極メナ
カッタデアラウト考ヘマス、故ニ極メテ危險ナル火藥類ノ如キモノニ對シテハ、此規定ガ是
非トモ必要デアラウト考ヘマス、其意ヲ以テ織物消費稅ノ法案ニ付キマシテ、假令衆議
院ニ於テ斯様ナ規定ヲ削除イタシマシタニシテモ、尙ホ銃砲火藥類ノ規定ニハ必要ナリ
ト認メテ衆議院ハ是認イタシタ位デアリマス、何卒當院ニ於テモ此規定ハ存置セラレマ
スヤウニ御同意ヲ希ヒ上ゲルノデゴザイマス

○加藤宇兵衛君 此官吏ノ尋問ニ對シテ答辯セヌ者ハ罰スルト云フコトハ、非常ニ嚴
酷ノヤウニ私ハ思フデアリマス、ソレハ犯罪人ニ向テ犯罪ヲ白狀セヌケレバ罰スルト云
フコトト同一ノ意味デゴザイマス、斯ウ云フヤウナ事例ヲ罰スルト云フノハ未ダ曾テ本員
ニ於キマシテハ前例ノアルコトヲ聞カヌデアリマス、政府委員ニ於テハ有ルヤウニ、ハッキ
リハ言ヒマセヌ、有ルデアラウト言ヒマセケレドモ、本員ハ寡聞デゴザイマスガ、多少調べ
見マシタガ見エマセヌ、無イナラバ、立憲政治ノ下ニ於キマシテハ聊カ不穩當デハナカラウ
カト、本員ハ思フデアリマス、ソレデ若シ有リマスナラバ、ドウゾ御詮議ノ上ニドウ云フ
法令ノ中ニ罰則トシテコンナモノガ掲ゲタルカ、ソレヲ明カニ御答辯ヲ願ヒタイ、若シ前
例ガ無イナラバ、此尋問ニ對シテ答辯ヲセヌコトナラバ、特ニ茲ニ掲ゲテ、サウシテソレニ
對シテ五百圓以上ノ罰金ニ處スルト云フ、其理由モウ一層委シク御説明アラムコトヲ
希望シマス

○政府委員(有松英義君) 前例ハ唯今申上ゲマシタ通り明カニ記憶イタシテ居リマ
セヌカラ、前例ノ有無ニ拘リマセズ、本案ニハ必要デアルト申スコトヲ今一應申述ベマシ

テ、御賢慮ヲ仰ギタウゴザイマス、此法律ハ他ノ法律ト異リマシテ公衆ニ對シテ最モ危險ノ虞アル物件ニ對シテ取締上已ムヲ得ザル程度ニ於テツレノ規定ヲ設ケマスノデゴザイマス、付キマシテハ火藥ノ如キモノハ當該官吏ガ訊問ヲ致シマシタラバ間違ヒナイ答ノアルヤウ、成ルベク義務ヲ當事者ニ負ハセタイト考ヘマス、實際ノ事ヲ一ニ御話ヲ致シマスレバ、例ヘバ「ダイナマイト」ヲ運搬イタルマシタル際ニ、汽車ニ之ヲ託シマスルト、他ノ貨物ヨリ危險ノ虞ガアルタメニ運賃ヲ高ク取リマス、ツレガ爲ニ動スレバ手荷物ノ中ニ入レマシテ、サウシテ客車ノ中ニ持運ブ者ガ居リマス、往々ゴザイマス、ツレデ斯ノ如キ場合ニ於キマシテ、若シ警察官ガ其乘客ガ或ル種ノ鑛山カラ出タ、或ハ火藥商人カラ火藥ヲ買ウタノデアルト云フ事實ヲ認メテ居リマスル場合ニ、直チニ手鞆ヲ搜索ヲ致シマシタラバ、却ッテ穩當ヲ缺キマスルニ依ッテ成ルベクハ口頭ヲ以テ其事實ヲ訊ナケレバナラヌ場合モゴザイマス、其際ニ警察官ニ對シテ答辯ノ義務ハ無イトカ、若クハ虛偽ノ陳述ヲ爲シマシテモ、差支ガ無イト云フコトニナリマスルト、他ノ乘客竝ニ鐵道ノ營業者ハ非常ナル危險ニ遭遇イタルノデゴザイマス、又最前、例トシテ申述ベシマシタ如ク或ル制限ヲ超過シテ火藥ヲ貯藏スル疑ノアル場合ノ如キ、若シ虛偽ノ陳述ヲ致シマシテモ、差支ガ無イト申スコトニシマスルト、非常ナ危険ナイ場合ガ生シマス、假令他ノ種類ノ取締法ニ於テハ是等ノ規定ハ無イト致シマシテモ、火藥類ノ取締ニ付キマシテハ是非トモ必要デアラウト考ヘマス、恐ラク斯様ナ危險ノ品物ハ、他ノ種類例ガサウ澤山ハゴザイマス積リデゴザイマス、而カモ其害タルヤ一人ノ害若クハ數人ノ害ニ止マラズシテ、一朝爆發デモ致シマシタトキハ、廣ク公衆ヲ害シマスル、他ノ劇藥、毒藥ノ如キデモ、危險デアリマスルガ、是ハ飲用ヲ致シマシタ一人ニ止マリマス、火藥ノ如キハ時場合ニ依リマスレバ、非常ナル範圍ニ於テ公衆ヲ害シマスルノデゴザイマスカラ、是等ノ取締ト致シマシテハ、是非十八條ノ規定ヲ必要ト存シマスルノデゴザイマス、假令他ノ法律ニ實例ガ無イトスルモ、尙ホ此法律ニハ必要デアルト云フコトヲ御認メテ願ヒタウゴザイマス

○加藤宇兵衛君 唯今ノ御説明ニ依リマシテ稍々了解イタシマシタガ、併シ政府委員ニ於キマシテ御心配ナサルコト云フヤウナ事柄ハ、此本則ノ第十二條ニ付イテ十分ニ締リノ付コトデアラウト思フノデゴザイマス、是第十二條ニ依ッテ十分ノ取締ガ付キマスノデゴザイマス、若シ十二條ニ書イタル所ノ意義或ハ趣旨ヲ擴張シマシタラバ、十八條ノ唯今申シマシタ官吏ノ尋問ニ對シタ云フ事柄ヲ規定セストモ、穩當ニ處分スルコトハ出來ヤウカト思ヒマスガ、一體火藥等ハ危險ナモノデアルカラ特別ノ取扱ヲセネハナラヌト云フノハ、ツレハ御尤モデアリマスガ、單ニ文面ヨリシテ見マスト甚ダ人民ノ權利ヲ拘束シテ居ルヤウニ思ハレル、十二條ノ規定ニ於キマシテ出來得ルナラバ之ヲ削除シタイト思ヒマスガ、併ナガラ十二條ニ於キマシテ十分ナル取締ヲスルコトガ出來ルノデアリマセウカ

○政府委員(有松英義君) 十二條ノ趣旨ヲ一應説明ヲ致シタウゴザイマス、十二條ハ安寧秩序ヲ保持スル爲必要アリト認メル場合ニ於テ銃砲火藥類ノ授受運搬攜帶ヲ禁止シ又ハ制限スルコトヲ得ルト云フ規定デアリマス、是ハ例ヲ以テ申上ゲタ方ガ宜カラウト思ヒマス、例ヘバ先年モ足尾銅山ニ於テ暴動ニ等シキ騷擾ガ起ッタコトガゴザイマス、斯ノ如キ場合、若クハ鑛山等ニ於キマシテ坑夫等ガ紛擾ヲ來タシマシタル如キ場合、或

ハ人心ガ動亂イタシマシテ不穩ノ情況ノ見エマシタトキト云フヤウナトキニ、銃砲火藥類ノ授受運搬攜帶ヲ禁止シマシタリ、制限ヲ致シマシタリスル爲ニ萬一ノ必要アルコトヲ慮リマシテ是ニ設ケマスル條項デアリマシテ、平生安リニ適用イタル條項デアリマシタノデ、從ッテ施行ニ際シマシテ十二條ノ行政官廳ハ餘ホド重イ上ノ方ノ、例ヘバ内務大臣トカ申スコトニ規定イタルコトニナラナケレバナラヌト思ヒマス、之ニ反シテ十八條ノ規定ハ平素、火藥商其他ノ取締上臨檢等ヲ致シマシテ必要ナル尋問ヲ致シマス、其爲ニ取締上非常ニ大切ナルモノデアリマス、法律ノ規定ニ從ッテ火藥ヲ取扱ッテ居ルヤ否ヤト云フコトヲ明カニ致シマスノデアリマス、是ハ多ク地方官ニ於テ實行ヲ致シマスノデ、或ハ警察署長アタリノ權限ニ相成ル場合モゴザイマス、假令十二條ガアリマシテモ十八條ノ制裁ヲ設ケタル規定ガゴザイマセスト、執行ヲ確實ニスルコトガ出來マセヌノデゴザイマス、即チ十二條ノ規定ニ依リマスル制裁ハ第十七條ニ規定シテゴザイマス、是ハ唯今申上ゲマシタヤウナ次第頗ル重大デアリマスル、一年以下ノ懲役若クハ禁錮又ハ二百圓以下ノ罰金ニ處スルコトニ相成リテ居リマスルガ、十八條ノ場合ハ單ニ五百圓以下ノ罰金ニ處スルヲ以テ足ルト致シテ居リマスル、場合ガ異リマス積リテゴザイマス、デ十二條アルモ尙ホ十八條ヲ必要ト致シマス

○馬屋原二郎君 二十一條ニ付イテ御尋イタシマスガ、二十一條ノ營業者ト云フモノハ法人ニモ矢張り營業者トシテアリマス

○政府委員(有松英義君) 法人竝ニ自然人ヲモ包含イタシマス

○馬屋原二郎君 サウ致シマスルト、二十三年法律第五十二號ノ法人處罰ノ規定ト考ヘラレマスガ、二十一條ハ法人其者ガ罰セラル譯ニナルデアリマス

○政府委員(有松英義君) 法人ノ場合ニ於キマシテハ營業者自ラノ責任ニ相成リマストキハ法人ヲ罰シ、自然人ニ於キマシテモ同様デアリマシテ、營業者ノ責任ニ屬スルトキニハ其營業者ヲ罰シマスノデアリマス、尤モ代理人、雇人、其他從業者等ノ犯シマシタ場合ハ其犯シタ者ヲ罰スベキ事實ガアリマスレバ、矢張り處罰イタシマスル、處罰イタシマシタ場合ニ於キマシテ、尙ホ營業者ガ責ヲ免レルコトガ出來ナイト云フ場合ヲ見テ居リマスノデ、二十一條ニ「自己ノ指揮ニ出テサルノ故ヲ以テ處罰ヲ免レルコトヲ得ス」……營業者自身ノ處罰ヲ免レルコトガ出來ナイト申スノデアリマス、從業者ヲ罰スベキ事實ガアレバ從業者ヲ罰シ又營業者ヲ罰スル、斯ウ云フ積リデアリマス

○馬屋原二郎君 ツレナラバモウ一ツ伺ッテ置キマス、本案ノ一番末項ニ「爆發物取締罰則ハ本法ノ爲其ノ效力ヲ妨ケラルルコトナシ」彼ノ罰則ハ多少御改正ニデモナル御積リデアリマス

○政府委員(有松英義君) 是ハ二十二年ノ法律ハ矢張り此通りノ附則ガゴザイマス、今回モ同様ニ附則ガ書イデアリマス、是ハ餘ホド古い規定デアリマスケレドモ差向キ改正イタシマスル考ハ有テ居リマセヌ

○馬屋原二郎君 其罰則ノ十條ト云フモノハ既ニ消滅シテ居ルノデゴザイマス

○政府委員(有松英義君) 斯ウ云フ例ニハ屢々遭遇ヲ致シマスル、兩様ノ議論ガ出來マセウト存シマスルガ、私ノ是ハ意見トシテ申上ゲルト云フコトヨリ外カニ致方ガ無イト考ヘマスルノハ、裁判所ニ於テ如何ナル解釋ヲ採リマスルカ、政府トシテ責任ハ取レマセ

ス、併ナガラ此十條ヲ解釋イタシマスルニハ、當時刑法八十條及第八十一條ト同一ナル規定ヲ之ニ設クベキデアッタラウト考ヘマスル、ソレヲ略シテ斯様ナ書キ方ヲ致シマシタノデゴザイマスルカラ、八十條、八十一條ニ規定シタル通りナコトガ十條ニ書イタルモノデアルト見ル方ガ相當デアラウト考ヘマス、即チ刑法トシテハ廢止ニナリマシタケレドモ、本當ノ適用ト致シマシテハ、當時文字ヲ略シタ止マル、八十條、八十一條ノ規定ヲ其儘コ、適用スルト云フ法律デアリマスルガ故ニ、此法律ニ於テハ刑法ガ活キテ居ルノデナクシテ、刑法ニ書イタル規定ハ即チ第十條ニ明記サレタルモノト同一ニ見ル、斯ウ云フ解釋ヲ私ガ下デシマスルノデゴザイマス、併ナガラ是ハ裁判官ガ如何ニ適用イタシマスルカ、ソレニ付キマシテハ政府トシテ責任ヲ以テ御答ヲ致スコトハ出來マセヌノデゴザイマス

○馬屋原二郎君 政府トシテ責任ヲ以テ御答ガ出來ヌト云フ御説明デアリマシタガ、昨日御配付ニナリマシタ參考書ヲ見マス、此參考書ニハ即チ唯今問題ニナッテ居ル所ノ爆發物取締罰則ト云フモノガ全部參考書ニ舉ゲタルカラ其問題ニナッテ譯デアリマス、トコロガ此本案ノ末項ヲ見マスルト、「爆發物取締罰則ハ本法ノ爲其ノ效力ヲ妨ケラルコトナシ」トアレバ、全部ハ先ヅ存續シテ居ルモノト看做シタルデアル、併ナガラ能ク十條ノ法文ヲ見ルト、ドウモ是ハ固ヨリ古イ時ノ法律デアリマスルカラ、現行ノ刑法トモ牴觸スルコトモアラウト思ヒマスガ、ソレデ實ハ疑ヲ生デテ居ルノデスガ、御説ニ依レバ矢張り十條モ尙ホ存續シテ居ルト云フ御解釋ニナリマスガ、モウ一應伺ヒマス

○政府委員(有松英義君) 左様デゴザイマス、尙ホ他ノ方面カラ解釋ヲ下デシマシテ御參考ニ供シタウゴザイマス、刑法八十條、八十一條ハ刑法改正ニ依リマシテ廢サレマシタノデ、而シテ刑法施行法第二十五條ニ依リマシテ、當分ノ間效力ヲ有セシメタルノデゴザイマス、故ニ前キニ解釋イタシマシタ通りデ、既ニ效力ヲ有スルト云フ理由ハ立ツ積リデゴザイマスルガ、若シ其説不可ナリト致シマスルト、刑法施行法第二十五條ヲ削ルト云フノハ、即チ銃砲火藥類ノ規定ニ依ッテ定マルノデアリマス、ソレガ削ラレルニモ拘ラズ「爆發物取締罰則ハ本法ノ爲其ノ效力ヲ妨ケラルコトナシ」、斯ウ規定イタスノデゴザイマスカラ、私ノ考ヘマスルニハ、第十條ハ此儘效力ヲ有スルモノデアルト云フコトハ確信シテ疑ヒマセヌデアリマス、唯裁判所ヲ拘束イタスデケノ權利ガ政府ニゴザイマセヌカラ、念ノ爲ニ責任ハ取ラレヌト申上ゲタルノデゴザイマスガ、固ヨリ行政官ト致シマシテ此場合ニ遭遇イタシマシタトキニハ、檢事ニハドシト告發ヲ致ス積リデゴザイマス

○馬屋原二郎君 唯今、イロ／＼政府委員ノ御説明ヲ承リマシタガ、裁判官ノ認定ニ對シテハ行政官トシテ手續等ノアルモノデハナイ、ソレハ當リ前ノコトト思ヒマスガ、チヨット刑法施行法ヲ見マシタガ、此中ニハ此十條ガ廢止シタルヤウニ見エマス、サウ致シマスルト、唯今御説明ノ尙ホ存續シテ居ルト云フ御趣意ト少シ違フヤウニ考ヘマスガ、或ハ私ノ有ッテ居ル此本ガ誤リカモ知レマセヌガ、刑法施行法ノ二十二條ヲ御覽ニナルト大體分ラウト考ヘマス

○政府委員(有松英義君) 甚ダ粗漏ナ御答ヲ致シマシテ恐縮ノ外ゴザイマセヌ、全部取消シマシテ新タニ御答ヲ致シタウ存シマスル、ドウカ御承知ヲ願ヒタウゴザイマス、爆發物取締罰則ハ政府ニ於テハ差向キ改正ノ考ヲ有ッテ居リマセヌノデゴザイマス、而シテ第

十條ハ刑法施行法第二十二條ニ依リマシテ既ニ廢止セラレテ居リマスノデゴザイマス、其結果如何ニナルカト申シマスルナラバ第十條ハ廢止サル、ガ當然デアッタト考ヘマス、先刻申述ベシマシタルハ舊刑法ノ箇條ト相成ッテ居リマシタ八十條、八十一條ノ規定ハ、年齡ニ關シマスル刑法ノ總則デアリマス、即チ第八十條ハ「罪ヲ犯ス時滿十二歲以上十六歲ニ滿サル者ハ其所爲ニ非ヲ辨別シタルト否トヲ審案シ辨別ナクシテ犯シタル時ハ其罪ヲ論セス但情狀ニ因リ滿二十歲ニ過キサル時間之ヲ懲治場ニ留置スルコトヲ得」若シ辨別アリテ犯シタル時ハ其罪ヲ宥恕シテ本刑ニ二等ヲ減ス」第八十一條「罪ヲ犯ス時滿十六歲以上二十歲ニ滿サル者ハ其罪ヲ宥恕シテ本刑ニ一等ヲ減ス」ト斯ウアリマスルノデ、ソコデ爆發物取締規則ニハ此例ニ依ルト致シタルデアリマスルガ、是ハ廢サレテ居リマス、之ニ代リマスルニハ新刑法ノ規定デアリマスルノデ、新刑法ハ十四歲ニ滿ツルト滿タザルトヲ以テ區別別ヲ致シテ居リマス、十四歲ニ滿タザル者ノ行爲ハ總テ之ヲ罰シナイコトニ相成ッテ居リマス、デ十四歲ヲ超エマスレバ總テ處罰サル、コトニ相成ッテ居リマス、デ其ノ以上ハ新刑法ニ於テハ謂ハユル主義ヲ取リマシテ、犯罪ノ情狀ヲ酌量スル權限ヲ裁判官ニ與ヘマシテ、年齡ノ如何ニマシテ情狀酌量スベキ場合ニハ輕ク處罰スルト云フコトニ相成ッテ居リマス、即チ新刑法總則ガ新タニ唯今申上ゲマシタル如ク、規定ヲ設ケマス以上ハ此總則ニ依ルベキコトト相成リマス、故ニ特ニ爆發物取締罰則ニ限リテ舊刑法ノ法則ヲ適用スル必要ハゴザイマセヌ、故ニ新刑法ノ總則ハ御承知ノ通り第八條ニ於キマシテ「本法ノ總則ハ他ノ法令ニ於テ刑ヲ定メタルモノニ亦之ヲ適用ス但其法令ニ特別ノ規定アルトキハ此限ニ在ラス」トゴザイマスルノデ、十條ヲ削除イタシマシタ上ハ總テ新刑法ノ總則ニ依ルコトニ相成リマス、何等實際ニ差支ヲ生シマセヌコトデゴザイマス、前ノ御尋ニ對シマシテ甚ダ都合ナ御答ヲ致シマシタルデアリマスルガ、前ノ御答ヲ致シマシタ事柄ハ全部取消シマス

○伯爵川村鐵太郎君 私モチヨット簡單ナ質問ヲ致シテ參考ニ致シタイト思ヒマスガ、昨日火藥ノ貯藏所ト云フコトニ付イテ質問イタシマシタガ、其規定ニ付イテ……今日アリマス所ノ規定ニ付イテ委シク御説明ガアリマシタガ、十條ニ舉ゲテアリマス所ニ依リマス、第十條ノ二項ノ方ニ「行政官廳ハ危害豫防ノ爲銃砲、火藥類ノ製造所若ハ火藥類ノ」云々ト出テ居リマスガ、昨日伺ヒマシタケノ屋根ヲドウスルカ、中ハ金物デヤルトカ云フデケノコトナラバ、改築修繕ト云フヤウナ程ノモノヲ此所ニ舉ゲル程ノ必要ハナイヤウニ思ヒマスガ、何カ此レニハ私ノ伺ヒ漏ラシマシタモノガアリマシテ、此ノ火藥ヲ貯ヘマスニ付イテ今日特別ナ御方法ガアリマスモノデアリマスガ、チヨット參考トシテ伺ヒタイノデアリマス、火藥ヲ貯ヘマスニ付イテ今日ノ御規定ヲ尙ホ委シク伺ヒタウゴザイマス

○政府委員(有松英義君) 先ヅ以テ十條ノ唯今御尋ニナリマシタ項ヲ此所ニ設ケマシタ理由ヲ一言イタシテ置キマス、現行法ニハ此規定ガ缺ケテ居リマス、而シテ施行規則タル勅令ノ規定デアリマス、即チ御手元ニ御參考ニ供シマシタ勅令ノ第二十二條、明治三十二年勅令二百六十六號、此勅令ニ警察官憲兵ハ危害ノ豫防ノ爲必要ト認ムルトキハ本令ニ規定スルモノノ外軍用銃砲及火藥類ノ貯藏運搬其ノ他ノ取扱ニ關シ相當ノ處分ヲ爲スコトヲ得」トアリマシテ、勅令ニ依ッテ警察官憲兵ニ非常ナル權限ヲ與ヘテ居ッタデアリマス、然ルニ法律ヲ改正イタシマス以上ハ斯ノ如キ行政官ニ權限ヲ與

ヘマス規定ハ宜シク法律ニ規定スベキモノデアラウト考ヘマシタノデアリマス、故ニ新タニ此規定ヲ法律ニ、載セマシタ故ニ、今度制定ニ相成リマスル勅令ニハ省ク積リテゴザイマス、而シテ如何ナル必要ガアルカト申シマシタナラバ、先ツ貯藏所ニ付イテ一例ヲ舉ゲマシテモ、第一貯藏所ハ他ノ人家ヲ去ル相當ノ距離ヲ有シナケレバナリマセヌノデアリマス、是ハ勅令ニ於テ規定ニ相成ルノデアリマス、現行勅令ニモ規定シテアリマスノデアリマス、又構造ニ付キマシテモ火藥庫ト稱シマスモノ、竝ニ倉庫ト稱シマスモノニ付キマシテハ區別ヲ致シマシテ、中ニ收メタル所ノ火藥類ノ數量ニ依リ又火藥類ノ種類ニ依リマシテツレ、規定ヲ致シマスノデアリマス、其當時ノ明治三十二年ノ規定デハ今日頗ル不十分ノ感ヲ居ルノデアリマス、此火藥類ノ貯藏所ノ構造如何ニ依リマシテ爆發ノ害ガ公衆ニ及ブカ及バナイカガ定マリマス、又構造如何ニ依リマシテハ爆發ヲ招ク真モアルノデアリマス、ソレデ勅令ニ於テ其規定ハ設クルニ致シマシテモ若シ違反ヲ致シマシテ危險ヲ豫防スルダケノ設備ヲ缺イテ居リマスル場合及其貯藏所ガ破損ヲ致シマシテ相當ノ修繕ヲ命ジ又破損ノ程度ニ於テハ改築ヲ命ジナケレバナラヌ場合モ生ズルノデアリマス、其場合ニ於キマシテ從來ハ勅令ノ規定ニ依リマシテ警察官ガ命令ヲ致シテ居リマシタ、今回ハ法律ノ規定ニ基キマシテ行政官廳ガ初メテ職權ヲ有スルコトニナルノデアリマス、其他ハ或ハ設備ノ方法運搬其他ノ取扱等ニ關シマシテモ例ヘバ運搬ヲ致シマスルキニハ規則ガ出來マス、汽車デハドウ、船デハドウ、又車デハドウ、云フヤウニスルコト云フ規定ヲ設ケルノデアリマス、其規定ニ違フ運搬ヲ致シテ居リマシタキニハ相當ナル處分ヲ致ス必要ガゴザイマス、即チ法規ニ命ジテ有ル通りノ設備ヲサセマスルナリ、又設備ヲ待チマスルト爆發スル虞ノアリマスル場合ニハ一時其火藥ヲ預カルガ如キ處置モ執ラナケレバナラヌ場合ガゴザイマス、ソレガ爲メ斯様ナ法ヲ設ケマシタノデアリマス

○伯爵川村鐵太郎君 サウシマスル火藥ノ貯藏業ト云フモノハ現ニ規定サレテ居ル所ノモノヲ指シテ仰セラレタノデ、將來是カラ追テ御研究ノ結果、命令ヲ以テ御定メニナルト云フ分ハ這入ラヌノデアリマス

○政府委員(有松英義君) 現行ノ勅令ヲ不備ト感シマスル點ニ付キマシテハ將來勅令ヲ改正シタイト考ヘテ居リマス、改正ヲ致シマスル上ハ從テ其勅令ニ依リマシテ總テノ取扱ヲ致ス積リテゴザイマス

○伯爵川村鐵太郎君 モウ一ツ甚ダ簡單デゴザイマスガ幼稚ナ御問デアリマスガ伺ヒタ、此第十四條ニ舉ゲテアリマスル一、二、三、四、五、是ダケノ事項ハ隨分專門的ノ知識ノ要ルコトデアルト思ヒマスガ、之ニ付イテハ何カ學者其他專門家ニ依ッテ成立チマスル所ノ機關デモアッテ之ヲ定メルノデアリマス、單ニ內務省デ御決メニナルノデアリマス、○政府委員(有松英義君) 是ハ內務省ガ責任ヲ以テ定メマスル見込デゴザイマス、併ナガラ御安心ノ爲ニ內務省ノ取扱ヲ申上ゲマスレバ殆ド全部陸軍省ノ其道ノ人ノ意見ニ依リマシテ規定ヲ致ス積リテアリマス

○委員長(男爵相浦紀道君) 私ハ副委員長ニ申上ゲマス、少シ質問イタシタイコトガアリマスカラ御代リヲ願ヒマス

○男爵相浦紀道君 大概逐條ニ就イテ諸君ノ御尋デ凡ソ分ッテ居リマスガ、現行ニ

有ルモノト無イモノニ就イテ御尋イタス積リデアリマス、變テ居リマス條ガ多クアリマス、簡單ナ御答デ宜シウゴザイマス

○政府委員(有松英義君) 大キナ物ダケヲ申上ゲマス

○男爵相浦紀道君 第一條カラ現行法律ニ有ルトカ、無イトカ、ソレハ是ト較ベレバ分ルコトデゴザイマスガ、ソレヲ簡單ニ伺ヒタウゴザイマス、或ハ是ハ無イガ、斯ウ云フ譯デ入レテアルト云フコトヲ、ドウゾ各條ヲ簡單ニ御答ヲ……

○政府委員(有松英義君) ソレデハ申上ゲマス、第一條ヨリ申上ゲマス、第一條ハ銃砲ニ付キマシテハ、現行法律第二條第三條ト御比較ヲ願ヒタイ、第一號ノ「行政官廳ノ委託ヲ受ケタル場合」ト申スノハ、是ハ現行法律ニゴザリマス、ソレカラ第二號「行政官廳ノ許可ヲ受ケタル場合」ト申スノハ、是ハ現行法律ニハゴザリマス、是ハ現行法律ニハゴザリマス、新タニ設ケマシタノデアリマス、理由ハ輸出ノ目的デ製造イタシマスル如キハ、寧ロ獎勵ヲ致シマシテモ宜シイ位デゴザイマス、行政官廳ノ許可ヲ受ケマスレバ之ヲ許シマスル積リテゴザリマス、ソレカラ第三號、是ハ先ヅ以テ現行法律ト同一デゴザリマス、非軍用銃砲ハ是マデ銃砲製造業者ガ造リマシタノデアリマス、當ニ製造業者ノミデナク、許可ヲ受ケマスレバ賣レルト云フコトガ新タニ加リマシタト記憶イタシテ居リマス、ソレカラ第四號ハ現行法律ニゴザリマス、ソレカラ第二條ノ變形、修理ト申スコトハ、現行法律ニハ文字ガゴザリマス、ソレデゴザリマス、ソレエ實際不明ニナッテ居リマス、廢彈カラ火藥ヲ拔出シマスルヤウナコトヲ致シマシテ、昨年大阪ノ如キ爆發ガゴザイマス、第一號ノ「行政官廳ノ委託ヲ受ケタル場合」、是ハ現行法律ニゴザリマス、第二號、是ハ現行法律ニハゴザリマス、新タニ設ケマシタノデアリマス、是ハ第一條第二號ト同一ノ理由デゴザリマス、第三號モゴザリマス、現行法律ニ於テハ、火藥類ハ一切官廳ノ委任ヲ受クル場合ノ外ハ製造ヲ許シテ居リマセヌ、唯導火線ダケ法律ニハ許シテ居リマセヌガ、現行法律第十八條ニ取締上必要ナル規定ハ命令ヲ以テ定メルト云フ中ノ第三號ニ「導火線、煙火、燐寸、爆發質玩弄品ノ製造販賣」ト云フ規定ガゴザリマス、之ニ依ッテ許サレテ居リマスガ、今回ハモット廣メマシテ、導火線ノミナラズ、普通火工品ノ製造ハ許可ヲ受ケレバ營業スルコトガ出來ルコトニ致シマシタ、第四號ハ元ノニゴザリマス、第五號ハ新規デゴザイマス、第六號ハ現行法律ニハゴザイマス、第七號モ現行法律ニハゴザリマス、新タニ規定ヲ致シマシタノデアリマス、三條ハ略、現行法律ト同一デゴザリマス、是モ矢張り變形、修理ノ場合ヲ規定イタシマシタモノデゴザリマス、第四條ノ第一項ハ現行法律ニ通りデゴザリマス、第二項ハ新タニ設ケマシタノデアリマス、尤モ此現行法律ニ製造業者ハ販賣スルコトヲ得ト云フ規定ガゴザリマス、現行法律第十條デゴザリマス、十條ニ銃砲製造業者ハ其ノ製造改造ニ係ル銃砲ヲ銃砲商以外ノ者ニ賣渡シ讓渡シ交換シ又ハ贈與スルコトヲ得ス但シ官廳又ハ特ニ官廳ノ許可ヲ得タル者ニ對シテハ

此ノ限ニ在ラス」ト云フ規定ガゴザリマシタノヲ、今回ハ獨リ銃砲ノミナラズ火藥類ニ及ボシマスノデ、ソレダケ現行法ヨリ範圍ガ廣クナルノデゴザリマス、五條ハ新文字ガ這入ッテ居リマスガ、略々現行法ト同一デゴザリマス、六條モ即チ現行法第十條トノ關係ニ於キマシテ、多少差異ガゴザリマス、即チ火藥類ガ這入ッテ居リマスノガ大ナル改正デゴザリマス、第七條ハ現行法ノ通りデゴザリマス、第八條ハ現行法ニハゴザリマセヌ、輸出ノ取締ガ現行法ニ全ク付イテ居リマセヌ、ソレカラ第九條、是ハ現行法ノ第二條ノ但書デゴザリマス、即チ現行法第二條ヲ讀ミマスルカラ御比較ヲ願ヒマス、「第二條軍用銃砲及火藥類ハ官廳ノ委任ヲ受ケタル者ニアラサレハ製造又ハ輸入スルコトヲ得ヌ但シ火藥商及特ニ官廳ノ許可ヲ受ケタル者ノ火藥類輸入ハ此ノ限ニ在ラス」ト斯ウアリマス、デゴザリマスルカラ是ハ略々同シコトニ相成ッテ居リマス、第十條ハ現行法ノ第十二條ニ「警察官憲兵ハ必要ト認ムルトキハ何人ノ所有ヲ問ハス火藥類ノ検査ヲ爲スコトヲ得」ト云フダケノ規定ガゴザリマス、第二項ハ前ニ申上ゲマシタ通り勅令ノ規定ニナッテ居リマス、ソレヲ補ヒマシテ今回ノ如キ案ヲ作リマシタノデゴザリマス、十一條ハ全ク新規デゴザリマス、是ハ特ニ必要ヲ感シテ居リマスルノデゴザリマス、殊ニ輸入ニハ是マデ餘リ實例モゴザリマセヌガ、輸出ハ禁止制限ヲスルコトガ出來マセヌト、近來支那トノ關係ニ於テ必要ヲ感ズルノデゴザリマス、十二條ハ現行法ニゴザリマスル第十三條ノ規定ヲ改メマシタノデゴザリマス、十三條モ是ハ現行法第十三條ノ第二項ニゴザリマスルノト少シ違ヒマスガ、大體ハ同様デゴザリマス、第十四條ハ現行法第十八條ノ規定ニ當リマスルノデゴザリマスガ、前キニ説明イタシマシタル通り、第一號ハ新タニ設ケマシテ、其代リ現行法ノ第一條ノ「火藥類」ニ云々ヲ削リマシタノデゴザリマス、第二號ハ是ハ略々現行法ト同一デゴザリマス、第三號ハ新タニ設ケマシタノデゴザリマス、是ハ火藥類ノ如キハ火藥師ヲ置ク責任ヲ商人ガ持ッテ居リマスガ、銃砲火藥類ニハサウ云フ規定ガゴザリマセヌ爲メ、素人ガ取扱ヲ致シマシテ、屢々危險ヲ生ジタコトガゴザリマスルノデ、將來成ルベクハ取扱人ニ關スル規定ヲ設ケタイト考ヘマス、併ナガラ是ハ直チニ設ケ得ルヤ否ヤト云フコトハ、サウ云フ技術ニ通ジテ居リマス者ガ商人ノ需要ニ應ジテ求メ得ルヤ否ヤト云フ問題デゴザリマス、先ヅ法律ニ委任ヲ致シテ置キマシテ、將來出來ルダケ此規定ヲ設ケマシテ、相當ノ技術家ヲ置カセタイト考ヘマス、四號ハ是ハ書キ方ハ違ヒマセヌレドモ現行法ノ第十八條ノ規定ヲ更ニ明カニ致シマシタ、現行法ニハ「軍用銃砲及火藥類ノ貯藏運搬及其ノ他ノ取扱」ト斯ウナッテ居リマスノデ、之ニ基イテ勅令ヲ總テノ構造等ヲ命ジテ居リマス、即チ此案ノ第二號ノヤウナ規定ガアルノミデ勅令ニハ種々嚴密ナ構造等ヲ設ケテアリマス、是ハ現行法第十八條ノ二項ト同ジデアリマス、ソレカラ第五ハ「工事」ト云フコトガ這入リマシタ、火藥類ヲ要スル工業ノミデハ盡シマセヌノデ「ダイナマイト」ヲ使ッテ石ヲ割ルト云フ場合モ取締ヲ致シタイト存ジマスル爲メ「工事」ト云フ文字ヲ加ヘマシタノデゴザリマス、第十五條ハ是ハ現行法ト異ナリマスノデ、現行法ハ火藥發物質物品ハ總テ銃砲火藥類取締法ニ依ルコトニ相成ッテ居リマス、今回ハ爆發發物質物品ニ依リマシテハ火藥類ト看做サヌコトニナリマスカラ、中ニハ取締ヲ要スルモノモアラウト考ヘマシテ此規定ヲ設ケマシタノデゴザリマス、又武器、是ハ直接ニ人ヲ殺傷スル目的ヲ有スル器具ヲ謂フト云フ定義ヲ以チマシテ茲ニ規定ヲ致シマシタノデ、之ヲ準用イタシマスル場合ハ即チ本案ノ第十

二條ノ如キ又十一條ノ如キ場合ニ主トシテ必要ヲ感ジマスルノデ、例ハ輸出ノ場合ニ於キマシテモ銃砲火藥類ノ輸出ノ如キハ十一條ニ規定シテアリマスルガ、武器「サーベル」等ヲ輸出イタシマスガ如キ規定ガ本法ノミデハ盡シマセヌニ依リマシテ十一條ノ關係ニ於テ他ノ武器ニ準用スル必要ガアリマスルシ、又暴動等ノ起リマシタ場合ニ於キマシテ十二條ノ關係ニ於テ矢張り武器ノ攜帶等ヲ取締ル必要ガアラウト考ヘマシテ特ニ此規定ヲ設ケマシタノデアリマス、第二項ノ「本法ノ一部ヲ適用スルノ必要ナシト認ムル銃砲、火藥類ニ關シテハ命令ヲ以テ特別ノ規定ヲ設ケルコトヲ得」ト云フ是ハ新規定デゴザリマス、即チ前キニ導火線ノコトヲ申述ベマシタガ、物ニ依リマスル必シモ此法律ニ依リマシテ一々嚴シク取締ラナクテモ宜イモノガアラウト思ヒマス、ソレ故ニ本法ノ一部即チ或ル部分ヲ適用スルノ必要アリト認メタトキハ勅令ヲ設ケテ宜シイト云フコトヲ規定イタシマシタノデアリマス、アトハ罰則デゴザリマス、罰則ハ固ヨリ現行法ト規定ガ異ッテ居ルノデ、其大ナル點ハ現行法ニ於テハ刑法ノ銃砲彈藥ニ關スル規定ヲ直チニ適用イタシタ箇條ガアリマスノデゴザリマシテ、既ニ舊刑法ガ廢サレマシテ銃砲彈藥ニ關スル規定ガ廢止イタサレマシタル以上ハ銃砲火藥類取締法ニ此規定ヲ設ケナケレバナリマセヌノデ、例ハ刑法施行法第二十五條ニ依リマシテ一時舊刑法ノ規定ヲ活カシテ效力ヲ有セシメテハアリマスナレドモ、刑法施行法ノ規定ハ眞ニ一時ノ間ニ合セノ規定デゴザリマシテ、刑法整理ト云フ側カラ考ヘマシテ新タニ本法ニ規定ヲ致スノハ相當ト信シマスルノデアリマス、罰則中ノ二十條以下ハ三十二年ノ法律制定ノ頃ニハ斯様ナ規定ハゴザリマセナンダ、其後追々出來マスル所ノ諸多ノ法律ニハ斯様ナ規定ヲ設ケテ居リマスル例デアリマス、即チ實際ノ必要上コレヲ規定スルノ必要ヲ感ジマシテ近來ノ法律ニハ皆規定シテアリマスカラ、本法ニモ亦此規定ヲ設ケマシタ次第デゴザリマス、附則ノ一項ハ……二項、三項ハ既ニ申上ゲマシタ通りノ理由デゴザリマス

(男爵相浦紀道君委員長席ニ復ス)

○委員長(男爵相浦紀道君) 皆サン、唯今政府委員ノ御説明デ何カ御質問ニナルコトハゴザリマセヌカ

○馬屋原二郎君 私ハ一ツ大體ノ御説明ヲ聽キマシテ満足イタシマシタガ唯希望ヲ一言申上ゲテ置キマス

○委員長(男爵相浦紀道君) モウ御質問ナサルコトハゴザリマセヌカ

○馬屋原二郎君 唯私ハ一言希望ヲ述ベテ置キマス

○委員長(男爵相浦紀道君) 宜シウゴザリマス

○馬屋原二郎君 本案ノ全體ヲ通覽イタシマスルノニ餘ホド嚴重ニ取締方法ガ規定シテアルヤウニ思ヒマス、一面カラ見マスルト隨分罰則ニ至ッテハ十六條ハ未遂犯ヲ罰シ又二十一條ノ如キ、例ハ營業業者並ニ其從業者ヲモ罰スルト云フヤウナ法ノ精神ニナッテ居ルヤウニ考ヘラレマス、是ハ一面カラ見マスレバ餘ホド峻嚴ナル罰則ノヤウニ考ヘラレマス、併ナガラ他ノ一方カラ見マスルト、此銃砲火藥取締等ノ如キハ種々ノ關係、即チ安寧秩序ヲ維持スル等ノ爲メハ最モ嚴重ナル取締法ガ最モ必要ドラウト考ヘマスルカラ、此後特別規定ヲ以テ種々ノ規定セラル箇條モアラウト思ヒマスルガ、是モ均シク嚴重ノ取締規定ヲ設ケラレムコトヲ希望致シマス、他ニ申スコトハゴザリマセヌ

○委員長(男爵相浦紀道君) ソレデハ採決ヲ致シマス、政府案通リニ決議イタシマシ
テ御異存ゴザイマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(男爵相浦紀道君) ソレデハ御異議ナイト認メマス、ソレデハ是デ閉會イタ
シマス

午後三時四分散會

出席者左ノ如シ

委員長 男爵相浦 紀道君

副委員長

馬屋原二郎君

委員

伯爵川村鐵太郎君

子爵持明院基哲君

子爵伊集院兼知君

男爵新田 忠純君

加藤宇兵衛君

政府委員

內務省警保局長 有松

英義君

明治四十三年三月二十一日印刷

明治四十三年三月二十二日發行

貴族院事務局

印刷者 印刷局